

# 申出書の記入要領

## 1. 医療機関の概要

(1) 名称：正式名称を記入してください。

例：医療法人社団〇〇会××病院（〇〇医院）

(2) 所在地：「丁目」、「番」、「号」等略さず正確に記入してください。（宮城県公報に登載します）

(3) 電話：市外局番も略さず記入してください。

(4) 傍科名：医療政策課又は保健所に届出済のものをすべて記入してください。

## 2. 救急診療担当者（医師）

救急医療に関する略歴は、救急認定医等の資格の有無、前勤務先、現在勤務中である病院等での経験年数等を記入してください。

非常勤職員の場合は、本務先も記入してください。

（例）〇〇病院において×年間、当院において×年間救急医療に従事等

なお、記入しきれない場合は、別紙としてください。

### 設備及び施設

できるだけ、院内のすべての設備について記入してください。

台数が多い場合は、常時稼働しているもの、又は救急時に使用できるものを記入してください。救急専用のある場合は、その旨を備考欄に記入してください。

### 病床

(1) 救急専用病床又は優先病床は、許可病床を記入してください。

(2) 添付する図面には、救急専用病床と優先病床に赤鉛筆で印をつけてください。

※専用病床：救急患者専用を使用する病床です。原則的に、救急患者がいない場合は空床です。

※優先病床：救急患者が優先的に使用できる病床です。通常は一般患者が使用中であっても、救急患者が発生した場合、優先的に使用することができる病床です。

### 傷病者搬入に関する所在地周辺の状況及び構造設備

(1) その他傷病者搬入に関する参考事項は、救急処置室、ストレッチャー用エレベーター等の有無について記入してください。

また、添付する図面には救急処置室、救急搬入口から処置室に至る経路を赤鉛筆で記入してください。

(2) 添付する所在地までの案内図には、玄関又は搬入口に至る道路状況を詳細に記入してください。

### 宿日直体制

表内は、医療機関の通常の勤務体制の人数を記入し、下段のその他参考となる事項は、救急対応（外来）の平均的な人員体制、動員方法、交代の仕組みを詳細に記入してください。

※なお、看護師の人数は、正看護婦と准看護婦を合わせた数で、看護助手は除きます。

（例）【救急対応人員体制】

医師・看護師（各）・・・平時〇人、夜間〇人、休日〇人

【動員方法】

医師・看護師（各）・・・オンコール体制 近隣に住居有り 敷地内に寮有り（各〇名居住） 〇分位で〇名動員可能等

【交代の仕組み】

医師・看護師（各）・・・〇交代制 〇時～〇時、×時～×時等

### 協力医療機関

協力医療機関については、転送事例等の実態に則し、できるかぎり近隣の医療機関を確保してください（事前に相手方の了承は必ず得ること）。